

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人友の会	代表者	大寫 泰雅	法人・事業所の特徴	八戸市の中心街である長根公園の向かいにあり、自然が豊かであるため四季を感じながら過ごす事が出来ます。個々の意向に合わせて通いサービス、訪問サービス、宿泊サービスを柔軟に組み合わせ利用する事で在宅での生活が継続出来るよう支援しています。また、町内会への加入や地域行事への参加も積極的に行っています。
事業所名	小規模多機能ホーム 長根の森	管理者	水野 雄大		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	高齢者支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① サービス評価の内容を職員全員で理解を深め、次回のサービス評価に活かす。	利用者様の安心した生活を送る為の支援について具体的な提案をしながらサービスを提供する事が出来たが、その支援経過についての振り返りや考察に至らなかったため、計画的に進めていく必要があった。	・職員のみなさんが事故目標を持って取り組んでいて大変いいと思った。	改善計画についてわかりやすい説明を行うとともに、どのような結果にしていけばいいかを、ある程度共有して実践していく事で、具体的な評価を出来る様にする。そのことで適切な事業所評価を高めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	① 利用者様やご家族とのコミュニケーションを通して様々なニーズの引き出しを行い、よりよい生活が送れるような支援を提案できる。 ② 利用者様の目標の実現に向け、ミーティングや会議を通し、統一したケアを心掛ける。また、関わった利用者様の情報は職員間で共有し、課題に対して具体的な解決案を提案していく。	① 利用者様との会話の中で、食器拭きやタオル畳の話の聞いたり、間違い探しや編み物の趣味活動などの利用者様がこうしたいとかを聞きながら、事業所でできる事を職員間で話し合っ、利用者様に提供できる環境を作り実施している。 ② 利用者様の体調不良の際や都合に合わせて、訪問を増やしたり宿泊での対応ができ、それらを情報共有し、柔軟かつ統一性のあるケアを行うことが出来た。	・きれいで整頓された環境の中で生活支援を受けていると思う。	① 表情やしぐさなどからニーズをくみ取り、職員間で話し合い、サービスを提供し、再度検討する ② 利用者様の家族であったり、近所の情報をあつめ、把握している情報を日常的に生かせるように職員間で共有して柔軟な支援をしていく。

C. 事業所と地域のかかわり	① 新型コロナウイルス感染症等の状況を踏まえながら、施設の行事などを積極的に実施することで地域住民が参加できる機会を作り、開かれた施設を目指す。 ② ご家族様、利用者様に関わる際に速やかな情報提供や相談を行い、信頼関係の構築に努める。また、本人や家族の意向を引き出し適切なケアマネジメントが展開できるよう支援継続していく。	① 地域の保育園や老人クラブに来所いただき、交流会やイベントを行う機会を実施することが出来た。 コロナ感染症が落ち着いたことで運営推進委員の方にも事業所内を見てもらう機会が作れた。 ② 関わりの中で変化がある場合には、日々の記録や申し送り、会議等職員間での情報共有して適切な支援に努めている。独居で身寄りがない方に関しては、生活状況の把握が難しく適切な支援に至らないこともあった。	・外出や保育園の子どもさんたちとの交流など感染症の対策をしながら実施できているので良いと思う。	① 他の小規模多機能事業所の状況や介護保険情報を管理者より職員に向け都度発信し、職員会議で検討機会を設けることで、運営に関する意見を言いやすい環境づくりを行う。 ② ニーズに応じた支援の提供が出来るよう職員全体のスキル向上を目的に計画的に研修への参加が出来る 体制作りを行う。引き続き本人や家族とコミュニケーションを図る機会を作り、信頼関係の構築に努める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	① 現在利用されている方がどのような資源を活用しているか把握する。また、地域ケア会議の内容を職員間で共有する。	① 利用者様が生活の中で活用されている地域資源について、地域ケア会議などで得た情報は、周知、共有し、必要に応じて利用者支援に活かしている。	・コロナで地域の高齢者の方の町内行事への参加が非常に減ったのでわからない。	① 事業所の向上と各職員のスキルアップのために、研修で習得した事を職員会議等で意識共有を図りながら質の高いサービスの提供に向けて活かしていく。 リスクマネジメントでは、原因や周辺環境をしっかりと分析し、具体的な改善策を意見として出し合い利用者が安心して生活が送れるケアを実施していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	① 身体拘束やプライバシー、成年後見制度の取り組みを報告し、知っていただくとともに制度等について一緒に学べる機会を持つ。	① 内部研修での個別学習や委員会を設置し、法人内の事業所間で情報共有と事例検討をおこない、それを職員間で情報共有できた。	・会議の時出席者の方々の声が小さくて、大きな声で言って欲しいです。楽しい会議にして欲しいです。	① 職員会議を活用し、事業所における身体拘束や虐待、プライバシーに関する具体例を挙げながら、意識共有を行い、対応策についても話し合うことが出来る。
F. 事業所の防災・災害対策	① 事業継続計画作成し、計画の内容について研修や訓練を実施できる。 ② 地域活動の情報収集に努め、町内会や地域の災害訓練に参加できる。	① 今年度事業継続計画は作成したが、実際の訓練や職員への周知までには至っていない。 ① 引き続き新型コロナウイルス感染予防対策を実施しながら、運営推進会議の開催、町内会活動への参加(草取り、ゴミ拾い、防災訓練等)に参加することが出来た。	・震災など有事の際の避難場所として、施設利用の検討をしてほしい。	① 事業継続計画について研修などを通じて、職員への周知を徹底し非常災害時等に迅速な対応が出来るようにする。 ② 継続的に地域の活動に参加したり、地域と事業所が交流できる機会を企画していく。

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 6 年 11 月 4 日 (14 : 20～14 : 40)		
1. 初期支援（はじめのかかわり）		メンバー	高野 妻神 植村 佐藤		

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	8			13 人

前回の改善計画	引き続き基本情報を基に、利用者様やご家族様との信頼関係を築く。施設や自宅での様子や言動をこまめに情報共有する事で、不安や要望を受けとめ、支援をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様のミーティングに参加したり、申し送りを回覧する事で、基本情報を共有し、ケアプランに沿ったサービスを提供できた。把握している不安や要望には対応出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8	4	1		13 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5	8			13 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	6	6	1		13 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	9	1		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティング等に出れない際にも、フェースシートや申し送りを回覧する事で、情報の共有が出来ている。 ・事業所にいる際などは声を掛けるなどし、情報共有出来ていた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族様や介護者から不安などを聞けるような関係が出来ていないため、聞けなかった。 ・サービス利用時はお互い慣れておらず、不安やニーズを聞けない時もあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・送迎時等事業所の様子などを少しでも話す事で、ご家族様との会話の機会を設け、不安感を解消していくことで、ニーズなどを知れるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 11 月 2 日 (14:10~14:40)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 妻神・佐藤・赤澤・館

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	3		13 人

前回の改善計画	利用者様やご家族様とのコミュニケーションを通して様々なニーズの引き出しを行い、よりよい生活が送れるような支援を提案できる。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様との会話の中で、食器拭きやタオル畳の話の聞いたり、間違い探しや編み物の趣味活動などの利用者様がこうしたいかを聞きながら、事業所でできる事を職員間で話し合っ、利用者様に提供できる環境を作り実施している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	5		13 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	4		13 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	4		13 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	6	4	1	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ニーズに応じた目標を設定し、日々の関りを通して改善が必要な場合はミーティングや会議等で情報共有し、実践する事が出来ていた。また、食器拭きやタオル干し等のお手伝いや余暇活動の提供により、生活意欲の向上が見られた	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・何もしたくないと話す方や、自分の気持ちを伝える事が困難な方もおり、本人の意欲をくみ取る事が難しかった。関わっている際の情報や気づきに対し、積極的に対応策を検討する積極性に欠けていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
表情やしぐさなどからニーズをくみ取り、職員間で話し合い、サービスを提供し、再度検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 11月 12日 (14:00～14:20)
3. 日常生活の支援	メンバー	橘・高野・妻神・塚原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	3		13人

前回の改善計画	過去の情報収集を基に、現在の生活環境を把握し、その中から以前の暮らしに繋がる生活支援、また本人が満足して生活が出来るよう支援を行っていく。また、情報共有は記録に残し、事例等について話し合い、振り返りを行う事でより良い支援に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	アセスメントシートを基に職員間で情報共有し、利用者様が望む生活支援ができた。課題に向けてミーティングで話す事は出来たが、支援経過についての振り返りは不十分な所もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	3	7	1	13人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	6			13人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	3		13人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	4	1		13人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	6	2		13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様の表情や言動、行動を観察し、コミュニケーションを通して日々の変化を職員間で情報共有し、必要に応じた対応が来ている。また、本人の話に耳を傾け、それをケース会議で話し合い満足のいく支援に繋げている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご自宅での生活環境を全て把握しておらず、情報共有出来ていない事がある。現状に目が行きがちで、過去、以前の暮らしの情報がおろそかになっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
情報共有は出来ているが、正しく核心に触れた受け止めが出来ているのか、知り得た情報から利用者様の本当の想いを汲み取り、安心した日常生活が送れるよう思いに沿った支援を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 8 日 (14 : 00～14 : 30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	沼畑 赤澤 橋本 植村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	7	4		13 人

前回の改善計画	ご家族様、利用者様に関わる際に速やかな情報提供や相談を行い、信頼関係の構築に努める。また、本人や家族の意向を引き出し適切なケアマネジメントが展開できるよう支援継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	関わりの中で変化がある場合には、日々の記録や申し送り、会議等職員間での情報共有して適切な支援に努めている。独居で身寄りがない方に関しては、生活状況の把握が難しく適切な支援に至らないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	8	4		13 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	7	2	3	13 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	5	6	1	13 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	5	6	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
アセスメントシートを基に本人との関りや家族とコミュニケーションの中で得た情報については、申し送りや会議等を通じて職員間の情報共有し、その状況に応じたサービスの調整を行い、意向に沿った支援の提供が出来ていた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
独居や高齢者のみの世帯の場合は、住んでいる地域との関わりは把握しにくく対応が難しいケースもある。 利用者全員の地域の民生委員や地域の社会資源把握出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ニーズに応じた支援の提供が出来るよう職員全体のスキル向上を目的に計画的に研修への参加が出来る体制作りを行う。引き続き本人や家族とコミュニケーションを図る機会を作り、信頼関係の構築に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 11 日 (14:15~14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	妻神、高野、橘、塚原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	7			13 人

前回の改善計画	利用者様の目標の実現に向け、ミーティングや会議を通し、統一したケアを心掛ける。また、関わった利用者様の情報は職員間で共有し、問題点に対して具体的な解決案を提案していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の体調不良の際や都合に合わせて、訪問を増やしたり宿泊での対応ができ、それらを情報共有し、柔軟かつ統一性のあるケアを行うことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	6	1	1	13 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	3			13 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	4			13 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	5			13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ニーズの変化に応じて、サービスの変更や追加が実施出来ていた。また、毎日のミーティングや会議を通して情報を共有し、統一したケアを実施する事が出来た。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源についての知識不足、勉強不足。 ・ご家族様とご本人様のニーズが異なる事もある為、対応が難しい部分もあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様の家族であったり、近所の情報をあつめ、把握している情報を日常的に生かせるように職員間で共有して柔軟な支援をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 12 日 (13 : 30～14 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	沼畑、妻神、植村、塚原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	6	1	2	13 人

前回の改善計画	地域活動の情報収集に努め、町内会や地域の災害訓練に参加できる。 事業継続計画作成し、計画の内容について研修や訓練を実施できる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・引き続き新型コロナ感染予防対策を実施しながら、運営推進会議の開催、町内会活動への参加(草取り、ゴミ拾い、防災訓練等)に参加することが出来た。 ・今年度事業継続計画は作成したが、実際の訓練や職員への周知までには至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか?	4	5	1	3	13 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	5	1	3	13 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか?	1	6	4	2	13 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	7	1	2	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・在宅生活の継続が出来るようケアマネがサービス事業所と連絡を取り合いニーズに応じたサービスが提供出来ており、その情報については申し送りや会議などで職員間の情報共有されている。 ・地域の防災活動に参加し、災害時の地域動きや被災時対策を学び事業所の対応や避難訓練等に生かすことが出来ている。 ・町内会の草取りや保育園、公民館サークルの方々との交流がある。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の会議等については所長やケアマネが出席するので、個人的な参加はない。 ・事業継続計画は作成したが、実際の訓練まで至っていない。 ・行事以外で事業所に地域の方々が訪れることが少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・継続的に地域の活動に参加したり、地域と事業所が交流できる機会を企画していく。 ・事業継続計画について研修などを通じて、職員への周知を徹底し非常災害時等に迅速な対応が出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 7 日 (15 : 00～16 : 00)
7. 運営	メンバー	水野 高野 妻神 赤澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	2	1	13 人

前回の改善計画	新型コロナウイルス感染症等の状況を踏まえながら、施設のイベント(各行事・研修会)などを積極的に実施することで、地域住民が参加できる機会を作り、地域に開かれた施設を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の保育園や老人クラブに来所いただき、交流会やイベントを行う機会を実施することが出来た。コロナ感染症が落ち着いたことで運営推進委員の方にも事業所内を見てもらう機会が作れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3	6	4		13 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	6		1	13 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	1	1	13 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	6	5	1	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者や家族、地域の方からの意見は、職員会議や職員間の申し送りを通じて情報共有し、対応等について検討することが出来ている。また事業所で解決できないことは法人本部に報告・相談を行い意見や対応を事業所運営に反映している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
防災面等で地域への参加は行っているが、地域の中での事業所のかかわりについては、積極的な検討や協働が出来ていない。事業所運営に関しては、情報共有する機会が少ないため意見が言いにくい。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
他の小規模多機能事業所の状況や介護保険情報を管理者より職員に向け都度発信し、職員会議で検討機会を設けることで、運営に関する意見を言いやすい環境づくりを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 11 月 11 日 (14 : 40～15 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 橘・高野・妻神・塚原

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	3		13 人

前回の改善計画	現在利用されている方がどのような資源を活用しているか把握する。また、地域ケア会議の内容を職員間で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様が生活の中で活用されている地域資源について、地域ケア会議などで得た情報は、周知、共有し、必要に応じて利用者支援に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	8	4	1		13 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	6		13 人
③	地域連絡会に参加していますか		2	4	7	13 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	7	2		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
内部研修を中心に自身の必要な知識の習得に努め、知識や技術を再確認出来た。 インシデント、アクシデントを報告し、同じ事が起きないように改善策を話しあい、情報共有は出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
内部研修等を行っているが職員全体でのサービス質の底上げのための研修があまり出来ていない。 スキルアップへの積極性が職員によって不足している部分がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
事業所の向上と各職員のスキルアップのために、研修で習得した事を職員会議等で意識共有を図りながら質の高いサービスの提供に向けて活かしていく。 リスクマネジメントでは、原因や周辺環境をしっかりと分析し、具体的な改善策を意見として出し合い利用者が安心して生活が送れるケアを実施していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 11 月 7 日 (15 : 00～16 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	水野 高野 妻神 赤澤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5	8			13 人

前回の改善計画	身体拘束やプライバシー、成年後見制度の取り組みを運営推進会議で随時報告し、知っていただくとともに制度等について一緒に学べる機会を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	内部研修での個別学習や委員会を設置し、法人内の事業所間で情報共有と事例検討をおこない、それを職員間で情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1			13 人
②	虐待は行われていない	13				13 人
③	プライバシーが守られている	7	6			13 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	5	1	13 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6			13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待については、内部研修で理解を深めるほか、委員会を設置し、定期的なケアの振り返りや意識確認が出来ている。また、利用者への介助や情報共有などプライバシーに配慮した対応が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度については該当者がいない為理解できていない。業務優先にすることで言葉遣いや周囲の状況をしっかり把握せず対応してしまい、配慮が足りないときがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
職員会議を活用し、事業所における身体拘束や虐待、プライバシーに関する具体例を挙げながら、意識共有を行い、対応策についても話し合うことが出来る。	